

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------|----|-------------|
| ○事業所名 | みらいキッズ清澄白河 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年2月1日 | | ～ 令和7年3月15日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 29 | (回答者数) 29 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年2月1日 | | ～ 令和7年3月15日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 8 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年3月31日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 色とりどりの活動 | 日々の活動プログラムにおいて、色とりどりで充実した活動を提供している。企画書を作成し、PDCAサイクルを実践し、次回への活動への発展に繋がるように、取り組みを図っている。 | さらなる活動の充実を図るために、日々の業務を丁寧に積み重ね、活動の質、支援の質の向上をしていきたい。 |
| 2 | 保護者との親和性 | 活動や個別学習などその日にあったことを、送迎時に伝えることやその補足が必要であれば、電話などで懇切丁寧に、伝達を図ったり見学会を実施するなどし、信頼関係の構築を図っている。 | 一日一日の積み重ねを大切にして、お子様の成長と保護者の安心へ結び付くように、さらに事業所と保護者との親和性を高めていきたい。 |
| 3 | 本人主体とした支援 | 集団活動、個別活動の双方において、お子様本人の意志、主体性を尊重して支援を図っている。 | 事業所として支援の質を高めるための、自己研鑽を図っていき、より本人主体とした支援を行いたい。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 事業所外の研修 | 事業所として定期的に研修を実施しているが、事業所外における研修の機会が少ないと考える。 | 日々の活動プログラム作成などの業務に追われる現状であるが、できる限り時間を確保し、外部研修の機会を確保していきたい。 |
| 2 | 体制の確保 | 各学校の予定(開校記念日など)により、お休みが異なる場合に保護者は朝からお願いしたいが、事業所として長時間勤務となってしまうため、ニーズがマッチしないこと。 | できる限りご意向に応じるようにしていきたいが、難しい現状における理解に応じていただくこと同時に、体制の確保に繋がる取り組みを図れるようにしたい。 |
| 3 | 地域連携 | 学校や他事業所と連携を図っているが、より広域的な連携については図れていない。 | 大きく意気込もうとするのではなく、身近な地域住民の方との触れ合いを図っていくところから、地域の連携を目指したい。 |